

学校経営の基本

- 「宮城県教育基本方針」「宮城県教育振興基本計画」及び、「栗原市教育重点施策」に基づき、
- ◆ 師弟同行の精神を基盤に、創意と活力に満ちた学校を創造し、生徒の生涯学習体系の基礎となる生きる力の定着を図る。
  - ◆ 新校舎及び体育館の新たな歩みとともに、名門築中の新たな伝統・歴史の創造を目指す質の高い教育を追求し、教育目標の具現を図る。
  - ◆ 教育活動の関連性や系統性をさらに重視して取り組むと共に、社会の進展に伴って学校教育に求められる新たな範疇について取組を進める。

校訓

健康

自主

礼節

めざす生徒像  
培う力

- 「健康に生きる生徒」
- 進んで心と身体を鍛えること
  - ◇ 進んで体を動かす習慣
  - ◇ 基礎体力・運動能力
  - ◇ 命を大切にすること
  - ◇ 健康や安全に関する知識・態度・習慣

- 「主体的に生きる生徒」
- 自ら学び、自己を高めること
  - ◇ 基礎的学力・学んだことを活用する力
  - ◇ 自ら学ぶ意欲
  - ◇ 自己存在感・自己有用感
  - ◇ 自治的・自発的態度

- 「心豊かに生きる生徒」
- 自ら正しく判断し、行動すること
  - ◇ 思いやりの心
  - ◇ 規範意識
  - ◇ 人間関係構築力
  - ◇ 基本的な生活・学習習慣

知・徳・体のバランスのとれた、豊かな人間力

学校経営の方針

- (1) 名門築中に学ぶ誇りと自覚を持たせるとともに、栗原の中心校らしい質の高い教育により、教育目標の具現を図る。
- (2) 生涯にわたって学び続ける「生きる力」を培うための創意ある教育課程の編成と実施に努める。
- (3) 人間尊重の精神を基盤とした、全職員で励まし、育てる生徒指導体制を確立する。
- (4) 生徒個々の良さや特性を生かし、夢や希望を持って将来の進路選択を図る生徒の育成に努める。
- (5) 家庭や地域との連携を深め、社会体験活動等の充実を図り、生徒が生き方を見つめる教育活動の充実を努める。
- (6) 信頼に応えられる実践的指導力に満ちた教師集団の形成を目指し、常に研修に励み専門職としての力量向上を図る。

めざす学校像

「生徒が誇りと希望を持ち、志を育む学校」

- (1) 学ぶことに喜びを感じる学校
- (2) 一人一人が生かされる学校
- (3) 自立の基礎を育てる学校
- (4) 笑顔と活気に満ちた学校
- (5) 元氣よいあいさつが響き合う学校
- (6) 地域と共に歩む学校

家庭・地域との連携

- 地域教育力の積極的な活用
- 教育情報の積極的公表と連携啓発
- 諸調査の実施と学校評価の推進
- 学校評議員の活用と連携

関係諸機関との連携

- 小・中・高との連携推進
- 各教育機関との連携
- 各諸機関や諸団体との連携

教職員の資質・力量の向上

- 使命感、情熱、意欲を持って取り組む教師
- 授業を大切に、日々工夫する教師
- 研鑽に励み、自己の資質・力量を高める教師
- 生徒と共に考え、歩む教師

保護者の願い・期待

- 基礎的・基本的な学力の獲得
- 礼儀や社会的ルールの習得
- 思いやりの心の育成
- 「安全・安心」な学校、学級

生徒の願い・思い

- 分かる楽しい授業
- 存在感、所属感の味わえる学年、学級
- 明るく楽しい秩序ある生徒会
- 思いやりのある助け合える友達関係
- 互いに磨き合い高め合う部活動

教職員の理念

- 確かな学力の習得
- 社会的ルールやマナーの形成
- 精神的強さ、気力、自己統制力の育成
- 勤労・奉仕の精神や思いやりの心の形成
- よさや個性の伸長と希望する進路の実現

本年度の重点3本柱

『志教育の推進』

- 1 人と「かかわる」…自分のよさの自覚、他者理解の促進
  - ① 「話す」「聞く」のスキルやルールの定着
  - ② 体育祭、学年旅行的行事、築中祭等における人間関係構築力の向上
  - ③ 自治的能力の向上（話し合い活動）
- 2 よりよい生き方を「もとめる」…主体的な学びの育成
  - ① PDC Aサイクルに活動手法の育成
  - ② 進路や生活との関連を重視した教科等年間指導計画の改善
  - ③ 自分にかかわる進路情報選択能力の向上
- 3 社会での役割を「はたす」…役割や責任の自覚、自己有用感の高揚
  - ① 学校行事・生徒会活動等の推進（専門委員会の活性化：キャンペーン活動）
  - ② ボランティア活動の促進（募集の呼びかけ）
  - ③ 部活動の奨励（信頼感、切磋琢磨）
    - \* 部活動委員会の活性化
    - \* 外部指導者との連携
    - \* 冬季全校一斉部活動の定着
  - ④ 家庭・地域の一員としての活動推進
    - \* 地域での「あいさつ運動」促進
    - \* 「家庭の日・地域の日」の活動奨励

『学力の向上』

- 1 学ぶ意欲の育成
  - ① 分かる授業・魅力ある授業の構築（授業研究）
  - ② 生活・進路と関連を重視した授業づくり
  - ③ ICT導入による授業の活性化
- 2 学びの姿勢・態度・習慣の育成
  - ① 「授業の約束」による学習態度の育成
  - ② 「自主勉強ノート」「家庭学習ルーティンチェック表」による家庭学習の強化
  - ③ 「家庭学習のてびき」改訂による自学のさらなる推進
  - ④ 学習機会の保証（授業中、放課後、長期休業等）
    - \* 自学コーナー「高田塾」の奨励
    - \* 考査前学習相談、長期休業中の学習会等の設定
- 3 読書活動の推進
  - ① 朝読書や長期休業中の読書奨励（図書委員会キャンペーン活動等）
  - ② 生徒会図書委員会による利用促進キャンペーンの実施
  - ③ 朝読書の推進、学級貸出文庫の充実
- 5 指導方法の工夫改善
  - ① 数学、英語における少人数指導等の充実（担当者打合せの定例化）
  - ② 学力向上サポートプログラム事業による数学の学力向上

『学校安全の強化』

- 1 教育活動全体での学校安全の展開
  - ① 「道徳の時間」を根幹とした心の教育の推進（命を大切にする心、思いやりの心）
  - ② 特別活動における意識啓発活動の推進
    - \* キャンペーン活動、ボランティア活動
- 2 災害安全
  - ① 危険予知・危険回避能力等の育成
    - \* 緊急時に必要な知識の習得や思考力・判断力・表現力の育成、安全意識の高揚
    - \* 災害発生時に対応できる基礎体力・運動能力等の育成
  - ② 避難訓練・防災訓練等の実施（関係機関、自治会等との連携）
    - \* 地震6月、総合防災9月、火災10月
- 3 交通安全
  - ① 交通安全意識の啓発
    - \* SAS、「ヒヤリハット」アンケート
  - ② 交通安全活動の推進
    - \* 交通安全教室・講話、自転車点検、1日・15日の街頭指導
- 4 生活安全
  - ① 生活安全に関する指導の展開
    - \* 学活等での指導、振り返りアンケート
  - ② 安全点検 \* 校内安全点検、学区内安全点検（PTAと連携）
  - ③ 不審者侵入防止に関する組織・計画・マニュアル等の確認